



研修に行って

牧 心音

『フィリピンって思ったより発展してるやん。』最初にフィリピンについて思ったことだ。だがたくさんの場所を見て回っているうちにそうではないことがわかった。発展しているところとそうでないところの差とても大きく貧富の差が目に見えてうかがえた。

その中で一番違いを感じたのが、アイキャンさんの支援してるストリートチルドレンとJICA 協力隊員の時に伺った小学校の子どもたちの違いだった。わたし自身ストリートチルドレンを見たことがなかった。なので初めにストリートチルドレンにあった時は、何か盗まれるんじゃないかと疑っていた。しかし、そんなことは全然なく、みんな純粋で優しくとても可愛い子供達だった。しかし服はサイズが全然違うものを着ていたり、足の爪が靴を履けないせいで割れていたりしていた。そしてストリートチルドレンの1人の子の話を聞いて驚いたことがあった。それは「勉強が好きで勉強をしたいけどできないんだ」という言葉だった。私たちのような日本の子供のほとんどは勉強は嫌いでできればやりたくないものという認識である。なぜなら勉強ができる環境が当たり前でなぜ勉強をする必要があるのかわかっていないからだと思う。その一方で協力隊の見学をしに行った小学校の学生はとても綺麗な制服を着て装飾品を身に纏っていた。そして勉強を当たり前にすることができる。何がここまでの貧富の差を分けるのかは私にはわからなかった。だが1年後、10年後、の将来、ストリートチルドレンが減って、フィリピンでも誰もが勉強をできる環境を作れたらいいなと思った。この研修で自分が開発途上国に対して何ができるのか考えるきっかけになったと思う。